

# 円筒形じゃかご

SHOWA SANGYO

## 特長

1. 経済的です。
2. 工法が簡単である。
3. 工事が極めて容易です。
4. 工期が短くて済みます。

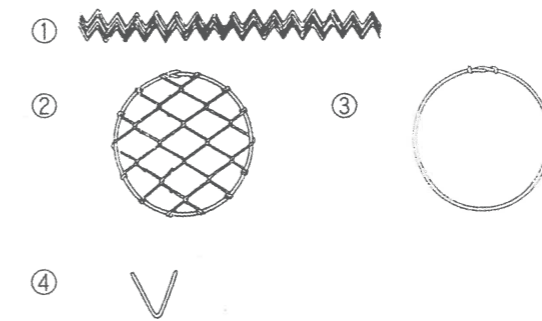


## ●円筒形じゃかご

寸法			重量表		詰石量及び歩掛比較表(3.2mm・4.0mm共通)			
			線径別重量(kg)		詰石量(m³)	組立据付(人)	石詰(人)	歩掛合計(人)
網目(cm)	径(cm)	長さ(m)	3.2mm	4.0mm				
10	45	3	8.2	11.8	0.43	0.19	0.32	0.51
		4	10.7	15.4	0.57	0.24	0.45	0.69
		5	13.0	18.8	0.72	0.27	0.57	0.84
		6	15.5	22.4	0.86	0.31	0.68	0.99
	60	3	11.2	16.2	0.76	0.21	0.52	0.73
		4	14.5	21.0	1.02	0.26	0.69	0.95
		5	17.6	25.5	1.27	0.30	0.85	1.15
		6	20.9	30.3	1.52	0.33	1.01	1.34
	90	3	18.4	26.2	1.72	0.24	0.85	1.09
		4	23.5	33.6	2.29	0.29	1.13	1.42
		5	28.4	40.6	2.86	0.33	1.43	1.76
		6	33.5	48.0	3.44	0.37	1.69	2.06
13	45	3	7.0	9.8	0.43	0.19	0.31	0.50
		4	9.0	12.6	0.57	0.24	0.43	0.67
		5	11.0	15.4	0.72	0.27	0.55	0.82
		6	13.0	18.2	0.86	0.31	0.64	0.95
	60	3	9.2	12.9	0.76	0.21	0.49	0.70
		4	11.8	16.5	1.02	0.26	0.63	0.89
		5	14.3	20.0	1.27	0.30	0.81	1.11
		6	16.9	23.6	1.52	0.33	0.96	1.29
	90	3	15.9	21.9	1.72	0.24	0.79	1.03
		4	20.0	27.7	2.29	0.29	1.08	1.37
		5	24.2	33.5	2.86	0.33	1.32	1.65
		6	28.3	39.3	3.44	0.37	1.59	1.96
15	45	3	5.7	7.9	0.43	0.19	0.31	0.50
		4	7.3	10.2	0.57	0.24	0.40	0.64
		5	8.9	12.5	0.72	0.27	0.50	0.77
		6	10.5	14.8	0.86	0.31	0.60	0.91
	60	3	7.7	10.8	0.76	0.21	0.45	0.66
		4	9.8	13.8	1.02	0.26	0.60	0.86
		5	12.0	16.8	1.27	0.30	0.75	1.05
		6	14.1	19.8	1.52	0.33	0.91	1.24
	90	3	12.8	17.7	1.72	0.24	0.71	0.95
		4	16.2	22.4	2.29	0.29	0.95	1.24
		5	19.7	27.2	2.86	0.33	1.18	1.51
		6	23.1	31.9	3.44	0.37	1.42	1.79

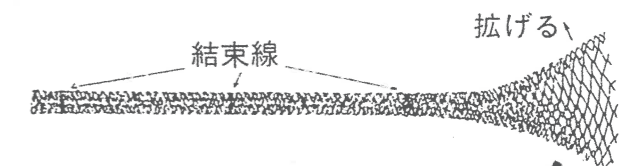
## [組立方]

### 部品

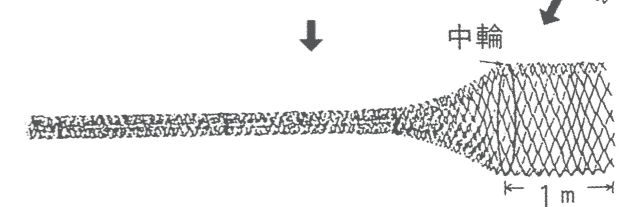


- ① 胴網 一式
- ② 側網 2枚
- ③ 中輪 籠の長さ1m毎に1個  
(例、5mのときは4個)
- ④ 詰石穴閉じ線 穴と同数

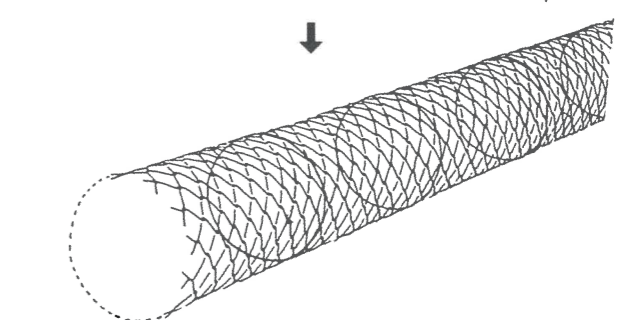
① 胴網1本を地上におき、一方の端の結束線を解き外し、胴網の右端を横にひろげる。



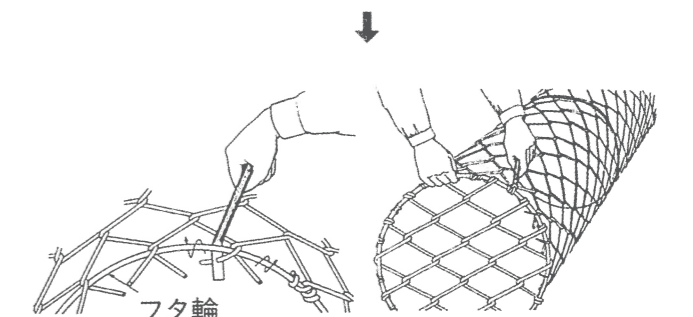
② ひろげた口から中輪1個を送りこみ、1m入ったところで直角に立てて胴網にはめこむと、胴線の右端は円筒形になります。



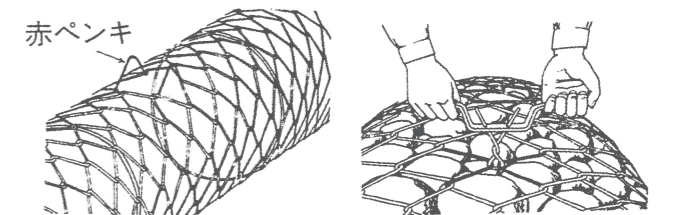
③ 胴網の残りの結束線を全部解き外し胴網の左端をひろげ、そこから中輪を送り込み1m間隔をとりその位置で直角に立て胴網にはめこむ、胴網の全長が円筒形になります。



④ 胴網の両端に夫々フタを当てがい、胴網末端の曲げしるを巻付用パイプを使ってフタ輪に2回以上巻きつける。



⑤ 組立後、赤ペンキの塗ってある詰石穴が上面にくるように、針金を上の方に起し石を入れやすくする。



⑥ 石を詰め終わったら針金を押し下げて詰石穴閉じ線を通し、ハンドルを使って閉じ線をねじ合わせ締めつけて下さい。